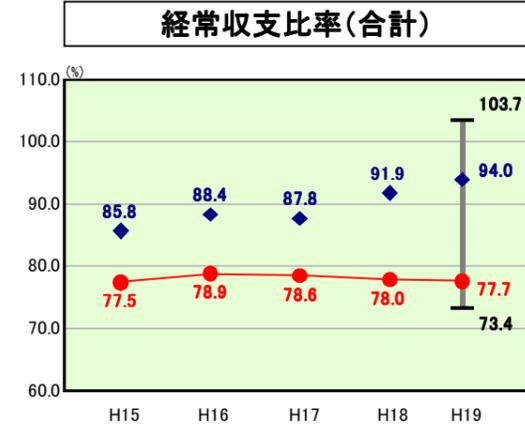


# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

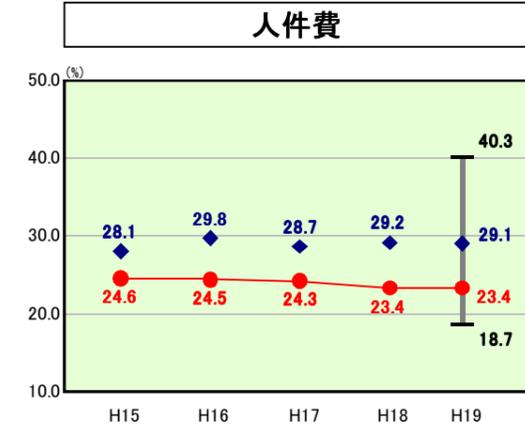
## 経常収支比率の分析



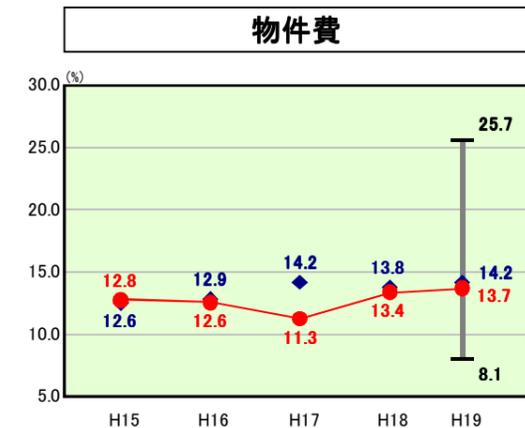
当該団体値 ●  
類似団体内平均値 ◆  
類似団体内最大値 T  
類似団体内最小値 L

人口	86,788人(H20.3.31現在)
面積	194.63 km <sup>2</sup>
歳入総額	33,769,806千円
歳出総額	32,208,951千円

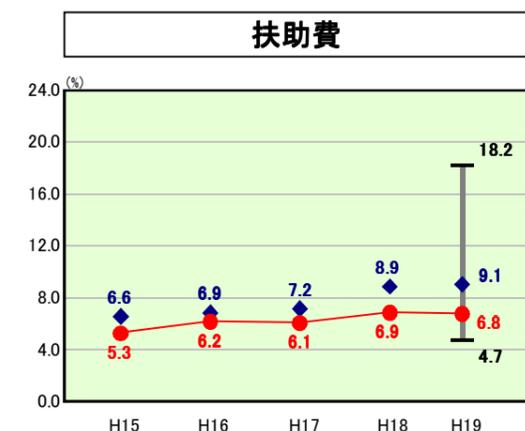
H19類似団体内順位 2/56  
全国市町村平均 92.0  
静岡県市町村平均 84.0



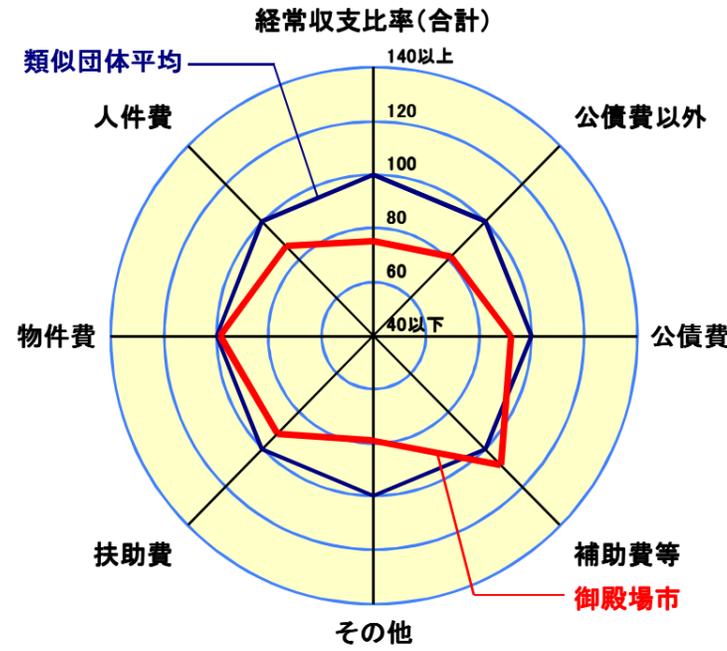
H19類似団体内順位 7/56  
全国市町村平均 28.0  
静岡県市町村平均 26.1



H19類似団体内順位 27/56  
全国市町村平均 13.1  
静岡県市町村平均 13.5



H19類似団体内順位 7/56  
全国市町村平均 8.8  
静岡県市町村平均 6.3



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

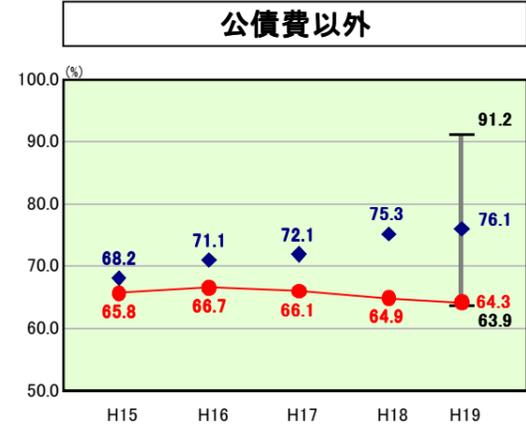
### 分析欄

**人件費**  
・人件費は類似団体平均を下回るが、人件費に準ずる費用を加えると平均を上回る。この要因として、人件費に準ずる費用として含まれる一部事務組合への負担金額が平均を上回っていることがあげられ、これは、取り扱う事務事業(塵芥処理、し尿処理、消防)が多いことによるものである。市では、平成21年度までの5年間で職員数を5.3%(36人)削減する定員適正化計画を実行中であり、あわせて給与構造改革を実施したため、今後については低減していく見込である。

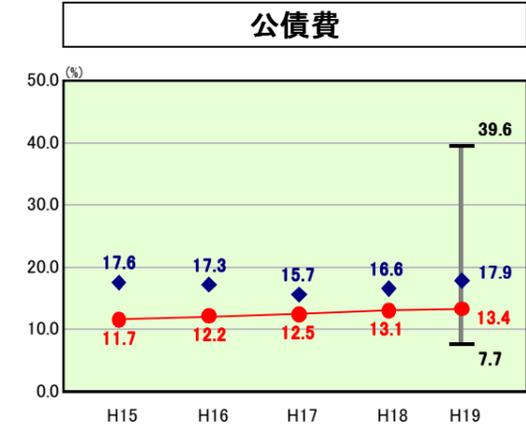
**公債費**  
・公債費は類似団体平均を下回るが、昨今の景気後退などによる税収の不足等にも配慮しながら、中長期にわたる財政健全化を図るべく起債計画や財政計画を策定し、他事業における地方債の発行の抑制等により、類似団体平均を上回らないよう努める。

**補助費等**  
・類似団体平均と比較すると4.3ポイント上回っている。これは一部事務組合への塵芥処理費などの負担金の割合が大きいことによる、この高額の塵芥処理費は、当市にとって緊急に解決しなければならない課題となっており、現行の処理方法がその原因であるため、現在新処理施設に向けて準備中である。

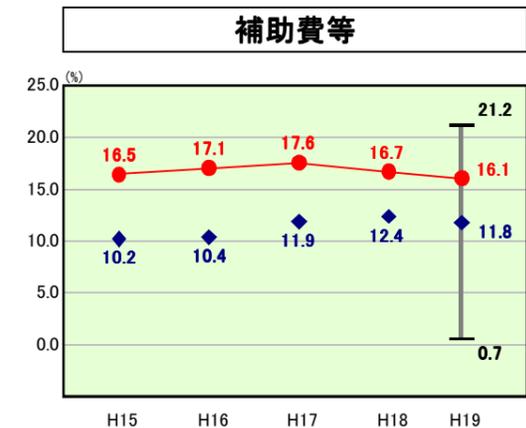
**普通建設事業費**  
・当市は類似団体平均の2倍を超えているが、財政力指数や経常収支比率といった財政指標を見ても、財政の健全性は維持されており、道路事業といった施設整備はこれからも必要なものと考えている。ただし、昨今の景気後退などの影響により、税収の減少が予測されることから、事業の取捨選択を進め、財政の硬直化を招かないように努める。



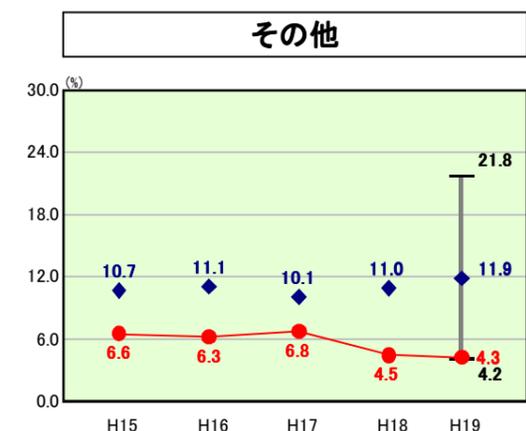
H19類似団体内順位 2/56  
全国市町村平均 71.7  
静岡県市町村平均 65.2



H19類似団体内順位 13/56  
全国市町村平均 20.3  
静岡県市町村平均 18.8



H19類似団体内順位 44/56  
全国市町村平均 10.4  
静岡県市町村平均 9.2



H19類似団体内順位 2/56  
全国市町村平均 11.4  
静岡県市町村平均 10.1